

## 令和元年度事業計画書(案)

<p>令和元年 6 月 17 日 第 1 回荒尾市地域公共交通活性化協議会</p>	<p>【協議事項】</p> <p>(1) 平成 30 年度事業報告(案)及び収支決算(案)並びに監査報告について</p> <p>(2) 荒尾市地域公共交通網形成計画の進捗状況について</p> <p>(3) 令和元年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</p> <p>(4) あらお相乗りタクシー実証実験について</p> <p>(5) 令和 2 年度荒尾市生活交通確保維持改善計画(案)について</p>
<p>モビリティマネジメントの実施</p>	<p>【目的】</p> <p>本市の人口構成は 65 歳前後をピークとして、高齢化が進行しており、自動車運転免許の自主返納意向も高まっている。そのような中、免許返納後の移動手段として路線バス等にスムーズに移行できるよう、現在自動車を運転する人も含め、個別の利用促進を行うことを目的として本事業を実施する。</p> <p>【概要】</p> <p>昨年度の実施結果を踏まえ、対象者や対象エリアを選定し、個別の生活実態に合わせた公共交通の利用方法(路線・ダイヤなど)を提案するとともに利用促進策について説明することで公共交通利用への転換を促す。</p> <p>【実施予定時期】</p> <p>8 月から 3 月まで</p>
<p>地域公共交通に関する情報発信の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページに作成している公共交通に関する情報発信のページにおいて、分かりやすい情報発信を行う。</li> <li>・広報誌において年に 1 回、特集ページを設け、公共交通に関する啓発記事を掲載する。</li> <li>・「FMたんと」において、公共交通の利便性に関する情報等を発信し、利用促進を図る。</li> </ul>
<p>あらお相乗りタクシー実証実験</p>	<p>議事(4)により、説明。</p>